

## 決算特別委員会組織会会議録

令和五年八月二十九日

開会 午後零時十四分

### ○事務局長（木村宣文君）

開会前に、報告事項がありますので、ご報告いたします。

奈良完治委員、横山哲英委員から、所用のため、欠席する旨の届け出がありましたので、ご報告いたします。

それでは、改めて皆さまお疲れ様です。

先ほど決算特別委員会が設置されましたので、委員長・副委員長の互選を行いますが、委員会条例第十条第二項の規定により、年長の委員が委員長互選の職務を行うことになっております。

年長委員の吉村忠男委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

吉村忠男委員、委員長席にお着き願います。

（年長の吉村忠男委員、委員長席へ着く）

### ○臨時委員長（吉村忠男君）

委員会条例第十条第二項の規定により、委員長が互選されるまでの間、委員長の職務を行いますので、よろしく願いいたします。

ただ今の出席委員数は、十一名です。

定足数に達しておりますので、ただ今から決算特別委員会を開会いたします。

これより、委員長の互選を行います。委員長の互選の方法について、お諮りいたします。

委員長の互選方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。石澤委員。

○石澤貴幸委員

指名推選を提案します。

○臨時委員長（吉村忠男君）

ただ今、石澤委員から指名推選の声がありました。指名推選で行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推薦をお願いいたします。石澤委員。

○石澤貴幸委員

今、そのまま席に座ってもらうべき、私は、吉村忠男委員を推薦いたします。

○臨時委員長（吉村忠男君）

ただいま、石澤委員より吉村委員を委員長に指名推選する発言がありましたが、この指名について、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、私、吉村が委員長に当選されました。

それでは、私から、皆さまにご挨拶を申し上げます。

ただ今、皆さまのご推薦を受けて、身に余る光栄です。これから、皆様のご協力を頂きながら決算特別委員会を進めて参りたいと思いますので、皆さんよろしくお願いいたします。

○臨時委員長（吉村忠男君）

これで、仮議長の職務は終了いたしました。委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

○委員長（吉村忠男君）

これより副委員長の互選を行います。副委員長の互選方法について、お諮りいたします。

副委員長の互選の方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。相馬委員。

○相馬勝治委員

指名推選でお願いします。

○委員長（吉村忠男君）

ただ今、相馬委員より指名推選の発言がありましたが、指名推選で行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推薦をお願いいたします。相馬委員。

○相馬勝治委員

三上委員を推薦いたします。

○委員長（吉村忠男君）

ただ今、相馬委員より三上委員を副委員長に指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、三上委員が副委員長に当選されました。

三上副委員長、登壇のうえご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（三上道人君）

ただ今、副委員長を拝命いたしました三上道人です。吉村委員長をしっかりとサポートして、微力ながら全力でバックアップしていきたいと思っております。決算をしっかりとやっていきたいと思っております。皆さん、よろしくをお願いいたします。

○委員長（吉村忠男君）

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

ご苦労様でした。

散会 午後零時二十二分